

レポート

古代から近世にかけて、現在の大分県にあたる範囲の北部の地域は豊前^{ぶぜん}、中部から南部にかけての地域は豊後^{ぶご}とよばれていたそうです。7世紀以降の大分県に関係のあるできごとや中学校までに学習した内容について、年代の古い順に表にしました。

表

大分県に関係のあるできごと	中学校までに学習した内容
あ	↑ A ↓ 倭国の軍勢が、朝鮮半島で唐・新羅の連合軍に敗れた。
い	壇ノ浦で、平氏の軍勢が源氏の軍勢に敗れた。
	↑ B ↓ 京都で、多くの守護大名を巻きこんだ戦乱がおこった。
う	大阪城が攻められ、豊臣家が滅亡した。
	↓ C ↓ 貿易の利益を守ろうとするイギリスが、清と戦った。

- (イ) 表中の ～ にあてはまる次の文Ⅰ～Ⅲの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- Ⅰ 豊後についての地理や産物、伝承などをまとめた風土記が作られた。
 Ⅱ 複数の藩があった豊後に、幕府の直接の支配地（直轄領）が設けられた。
 Ⅲ 大友氏^{うじやす}泰が、足利尊氏に味方した功績によって豊前や豊後などの守護に任じられた。

1. あ：Ⅰ い：Ⅱ う：Ⅲ
 2. あ：Ⅰ い：Ⅲ う：Ⅱ
 3. あ：Ⅱ い：Ⅰ う：Ⅲ
 4. あ：Ⅱ い：Ⅲ う：Ⅰ
 5. あ：Ⅲ い：Ⅰ う：Ⅱ
 6. あ：Ⅲ い：Ⅱ う：Ⅰ

表

大分県に関係のあるできごと	中学校までに学習した内容
<div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 20px; margin: 5px auto; text-align: center;">あ</div>	倭国の軍勢が、朝鮮半島で唐・新羅の連合軍に敗れた。 <div style="text-align: center;">↑ A ↓</div>
<div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 20px; margin: 5px auto; text-align: center;">い</div>	壇ノ浦で、平氏の軍勢が源氏の軍勢に敗れた。
<div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 20px; margin: 5px auto; text-align: center;">う</div>	京都で、多くの守護大名を巻きこんだ戦乱がおこった。 <div style="text-align: center;">↑ B ↓</div>
	大阪城が攻められ、豊臣家が滅亡した。 <div style="text-align: center;">↓ C ↓</div>
	貿易の利益を守ろうとするイギリスが、清と戦った。

(オ) 表中の **C** の時期の日本でみられた文化について説明した文として最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 宮廷に才能ある女性が集まる中で、清少納言がかな文字を使って随筆を書いた。
2. 武家の文化が公家の文化ととけ合っていく中で、京都の北山に金閣がつくられた。
3. 武士の力が伸びたことを背景に軍記物が生まれ、琵琶法師によって『平家物語』が語られた。
4. 商業の発達や都市の繁栄を背景に、上方の町人である井原西鶴が浮世草子を書いた。

表

日本と海外とのかかわりに関するできごと

アメリカ合衆国のペリーが、艦隊を率いて日本に開国を求めた。-----	↑ A
ロシアが、ドイツやフランスとともに、戦争で得た領土の一部を返還するよう日本に要求した。-----	✳ B
満州にいた日本の軍隊が、南満州鉄道の線路を爆破し、満州全体を占領した。-----	✳ C
日韓基本条約が結ばれ、日本と大韓民国のあいだで国交が樹立された。-----	✳ D
日朝首脳会談がおこなわれ、拉致被害者の一部の帰国が実現した。-----	↓

(エ) 表中の **D** の時期について、あとの各問いに答えなさい。

(i) 次の資料は、この時期に日本と中華人民共和国の両国政府が共同で発表したものの一部である。

資料中の **う** にあてはまる語句と、中華人民共和国の政治を建国当初から主導していた人物の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料

…(略)…日中両国は、一衣帯水(注)の間にある隣国であり、長い伝統的友好の歴史を有する。両国国民は、両国間にこれまで存在していた不正常な状態に終止符を打つことを切望している。戦争状態の終結と日中 **う** という両国国民の願望の実現は、両国関係の歴史に新たな一頁を開くこととなろう。…(略)…

(注) 一衣帯水：一筋の帯のような狭い川・海。その狭い川や海峡をへだてて近接していることをいう。

(外務省ウェブサイトから引用)

語句	X 国交の正常化	Y 軍事同盟の構築
人物	a 毛沢東	b 蔣介石

1. Xとa 2. Xとb 3. Yとa 4. Yとb

感想文

私は、①インターネットを利用して日本の経済について学習しました。私たちが過ごしている社会の経済活動は、②家計・③企業・政府という3つの経済主体によって成り立っており、これらをつなぐ④銀行の役割も重要です。中学生である私たちは、⑤価格が高いか低いかなど、消費者としての視点のみを重視しがちです。しかし、企業を通しての視点、納税者としての視点など、様々な見方を活用して経済を考えていくべきだと思いました。

- (ア) ー線①について説明した次の文X、Yの正誤の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

X インターネット上に書きこんだ内容から、個人情報が多く流出することがある。

Y インターネットを利用して、店舗に行かずに商品を購入できる。

1. X : 正 Y : 正 2. X : 正 Y : 誤 3. X : 誤 Y : 正 4. X : 誤 Y : 誤

感想文

私は、①インターネットを利用して日本の経済について学習しました。私たちが過ごしている社会の経済活動は、②家計・③企業・政府という3つの経済主体によって成り立っており、これらをつなぐ④銀行の役割も重要です。中学生である私たちは、⑤価格が高いか低いかなど、消費者としての視点のみを重視しがちです。しかし、企業を通しての視点、納税者としての視点など、様々な見方を活用して経済を考えていくべきだと思いました。

(イ) —線②に関して、医療費の負担についての次の事例に最も関係が深いものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

事例

太郎さんは、目の検査のために眼科を受診しました。その際に総医療費の一部を負担し、次の領収書を受け取りました。

診療費領収書				かもめ中央病院							
神奈川 太郎 様											
入・外	領収書番号	診療科	負担割合	本・家	発行日						
外来	***	眼科	30%	家族	2019年11月1日						
	初・再診料	投薬	注射	処置	手術	麻酔	検査	リハビリテーション	入院料等	その他	小計
保険分	74点	72点	点	点	点	点	442点	点	点	点	588点
保険外分	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	0円

自費	予防注射	円		保 険	保 険 外	自 費	
	室料差額	円		総医療費	5,880円	0円	0円
	その他	円		自己負担額	1,760円		0円
	小計	0円		請求額合計	1,760円		

領収印
1.11.1
かもめ中央病院

1. 1点は10円となります。 2. 四捨五入になっています。

(オ) —線⑤に関して、次の文 a～dのうち、価格や景気の変動について正しく説明したものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- a 供給量が需要量より多い場合、価格は高くなり、供給量は増える。
- b 生産者が1人や少数である場合、生産者は供給量を減らして価格を上げることができる。
- c 好況（好景気）の際には、物価が下がり続けるデフレーションが発生する傾向にある。
- d 不況（不景気）の際には、減税をおこなうことで、景気の回復が期待できる。

1. a, c 2. a, d 3. b, c 4. b, d

4

(ア) —線①について説明した次の文 X, Yの正誤の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- X 日本国憲法では、^{よくりゅう}抑留または^{こうざん}拘禁された後に無罪の裁判を受けたとしても、国にその補償を求めることができない。
- Y 日本国憲法では、勤労者に対して、団体で行動しストライキなどをおこなう権利が保障されている。

1. X：正 Y：正 2. X：正 Y：誤 3. X：誤 Y：正 4. X：誤 Y：誤

(iii) 次の表は、2015年における1人あたりの国内総生産、国内総生産に対する医療関連支出の割合、乳児死亡率の3つを国家間で比較したものである。この表から読み取れることについて説明した文として最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表

	1人あたりの 国内総生産	国内総生産に対する医療関連支出の割合			乳児 死亡率 (注)
		合計	政府から支出さ れた割合	家計などから支 出された割合	
日本	34,629ドル	10.9%	9.2%	1.7%	2.0
韓国	27,397ドル	7.0%	4.1%	2.9%	2.9
インド	1,614ドル	3.6%	0.9%	2.7%	37.9
南アフリカ共和国	5,773ドル	8.2%	3.5%	4.7%	33.6
フランス	36,304ドル	11.5%	8.8%	2.7%	3.5
アメリカ合衆国	56,054ドル	16.7%	14.2%	2.5%	5.6

(注) 出生児1,000人のうち、満1歳未満で死亡した人数で表したものを。

(経済協力開発機構ウェブサイト掲載資料及び『世界国勢図会 2017/2018版』をもとに作成)

1. 日本では、家計などから支出された医療関連支出の割合が、政府から支出された医療関連支出の割合の5倍を上回っている。
2. インドは、表中の6か国の中で乳児死亡率が最も高く、家計などから支出された医療関連支出の割合が最も低くなっている。
3. 乳児死亡率が10人を下回っている4か国では、政府から支出された医療関連支出の割合が、家計などから支出された医療関連支出の割合を下回っている。
4. 1人あたりの国内総生産が25,000ドルを上回っている4か国は、乳児死亡率が10人を下回っている。

2 旅行の感想

「a ニューヨークには、さまざまな大陸からやってきた人びとやその子孫が生活していて、興味深い。自由の女神像を見て、b 明治維新から影響を受けてアメリカ独立戦争がおり、アメリカが建国されたことに思いをはせた。c アメリカによるアフガニスタンへの攻撃につながった同時多発テロの現場は、大変な出来事があったと思えないくらいきれいに整備されていた。現地での観光のために日本円をドルと交換したのだが、d その時よりも円高ドル安になっていたら、同じ金額の日本円をさらに多くのドルと交換できたのに、と思った。」

(ウ) 旅行の感想中の~~~~線 a～dのうち、事実として誤りのあるものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. a

2. b

3. c

4. d